

平成 1 8 年度当初予算 施策別概要

2 2 2 戦略的なマーケティング プロジェクトの展開	22201 地産地消の推進 (農水商工部) 22202 農林水産物「三重の顔」の推進 (農水商工部) 22203 環境にやさしい生産活動の推進 (農水商工部)
--	---

(主担当部：農水商工部)

< 施策の目的 >

(対象) 農林水産物が

(意図) 輸入品や他県産品に負けない、優れた品質などを備えた付加価値の高い産品として提供されている

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
「三重ブランド」として認定された農林水産品目	目標値	6 品目	8 品目	9 品目	1 0 品目
	実績(見込み)値	8 品目	8 品目	-	-

ブランド化された農林水産品目数(ブランド化された品目は、三重ブランド認定委員会の審議を経て知事が認定したもの)

< 平成 1 8 年度に残っている課題 >

県内で生産された農林水産物や農林水産業に由来するサービスを地域で消費・享受することを通じて、県民の皆さんが自らの生活、地域のあり方などについて見つめ直そうとする「地産地消運動」の活性化を図ることにより、県内農林水産業者等が県民のみなさんへ新たな価値を提供する取組が重要となっています。

高度化、多様化する消費者のニーズに応え、高い品質や物語性を備えた付加価値の高い農林水産物の生産等に対する事業者の取組への支援が必要となっています。

環境に配慮した持続可能な経営展開を通じて、県内農林水産業者等が県民のみなさんへ新たな価値を提供するための事業者の取組が課題となっています。

< 平成 1 8 年度の施策の取組方向 >

地産地消の推進については、供給側の取組を活性化するため、県内の農林水産資源を活用した民間による魅力的な物・サービスの開発、新しい概念の産消連携による優れた経営を県民が支援する仕組みづくりなどに対する支援を行います。また、県民の認識を一層高めるため、地産地消に関する様々な情報を県民主役で受発信していくための仕組みづくりや、主体的な県民運動が草の根的に広がるための素地づくり、さらに健康福祉・教育分野と連携した子供達への食育支援等を行います。

農林水産物「三重の顔」の推進については、新たなブランドの創出を図るための新商品の開発、販路開拓等を支援するとともに、全国に通じる商品力を持ったブランド化の成功事例を「三重ブランド」として認定し、様々なチャネルを活用した戦略的な情報発信等を行います。さらに、既存産地としての取組を見直し、改めて商品力の強化や経営改善、販売戦略の構築に意欲的に取り組もうとする生産者や団体が、それらの取組のために自ら策定した産地構造改革プログラムの実践等を支援します。

農林水産資源を活用して、高付加価値化戦略に取り組む人材育成やネットワーク形成を効果的、効率的に行うシステムの構築・運営に向けた調査を行うとともに、価値の高い生物系知的財産の発掘・活用方法を検討し、事業者への啓発を行います。

環境にやさしい生産活動の推進については、土づくりの励行や環境負荷を低減する生産管理方法の導入等に取り組むエコファーマーの育成を進めるとともに、家畜排せつ物等の適正な処理や利用の促進等を支援します。また、環境と食の安全・安心確保に配慮した三重県産食材に関する表示制度を拡充するとともに、加入事業者の増大と消費者の認知度向上等を進めます。

<主な事業>

(重) 地産地消暮らしの魅力発見事業【基本事業名：22201 地産地消の推進】

当初予算額： 34,453 千円 31,998 千円

事業概要：「地産地消運動」を生活者の視点に立って進めるため、県民が広く参加する推進母体「地産地消ネットワークみえ」と県・市町が協働を図りつつ、フォーラムの開催や情報発信を行うとともに、「みえ地物一番の日」を設定し、三重県産の食材を消費する多様な仕組みや機会をつくるよう支援します。

(重) 新「三重ブランド」推進事業【基本事業名：22202 農林水産物「三重の顔」の推進】

当初予算額： 37,000 千円 35,705 千円

事業概要：全国に通じる高い商品力があり、三重県に対するイメージの向上につながる県産品及びその生産又は製造を行う事業者等を「三重ブランド」として認定・情報発信するとともに、新たな「三重ブランド」創出への支援を行います。

(重) 「三重の顔」商品力強化支援事業【基本事業名：22202 農林水産物「三重の顔」の推進】

当初予算額： 26,450 千円 23,550 千円

事業概要：平成16年度に認定した、伊賀米、伊勢茶、県産牛、ヒノキ、養殖マダイ、トラフグの「産地構造改革プログラム」の実践を支援し、産地間競争に負けない競争力のある農林水産物を育てます。

(新) 地域資源ブランド化支援調査事業【基本事業名：22202 農林水産物「三重の顔」の推進】

当初予算額： - 千円 8,000 千円

事業概要：地域の事業者が連携し、農林水産資源を活用した個性ある高付加価値化戦略を主体的に展開している姿を目指し、マーケットイン発想で高付加価値戦略を実践する「人材の育成」と、相乗効果の発揮を可能にする「ネットワーク形成」を構築するための基礎調査を行います。また、その素材となる農林水産物に関する知的財産の効率的な発掘・活用について専門家委員会で検討し、その活用を促すセミナーを実施します。

(重) 人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度推進事業

【基本事業名：22203 環境にやさしい生産活動の推進】

当初予算額： 13,848 千円 10,787 千円

事業概要：三重県産農産物や県内で製造・加工された食品について、事業者の食の安全・安心確保と環境負荷低減への積極的な取組を促し、消費者が安心して県産の食材を購入できるようにすることを目的に統一的な表示制度を推進します。